

武田中学校

〔所在地〕 東広島市黒瀬町大多田 4 4 3-5
〔TEL〕 (0823) 82-2331
〔校長名〕 島 本 一 宏
〔ホームページ〕 <http://www.takeda.ed.jp>

平成 25 年度 生徒募集要項

- 募集人員 80 名(男女)
- 試験日・試験科目
1 月 12 日 国・算・理・社・面接 (グループ)
- 試験科目・配点
国語 40 分 100 点
算数 40 分 100 点
理科 40 分 100 点
社会 40 分 100 点
合計 160 分 400 点
- 合否判定
学力検査 重視
調査書 提出を求めない
面接 重視
- 面接
面接形式 入試Ⅰ:1 グループ 5 名 入試Ⅱ:個別
面接時間 10 分 面接の先生 3 人
質問内容 志望理由、小学校時代の思い出
抱負、一般常識、時事問題
- 合格発表 1 月 15 日

学 校 情 報

1. 世界的視野に立つ「国際人」の育成

中高一貫校である本校は、高い教育理念のもと、

- ①世界的視野の国際人を育てる。
- ②充実した学力（大学入試突破学力）を確立する。
- ③健康な心身と豊かな感性を養う。
- ④友愛と奉仕の精神を培う。
- ⑤明るく楽しい教育環境をつくる。

を、建学の精神としています。

特に真の国際人を育てるために、3つの柱を中心に教育活動を推進しています。

- 1) 自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断行動し、課題を解決する能力を身につける。
(問題発見・解決能力)
- 2) 自分を律しつつ、他人と協調し、思いやる心や感動する心など人間性を身につける。
(人間力・共感力)
- 3) 混迷する国際社会において、力強く生きるための健康や体力を身につける。(クラブ・行事)

2. 中高一貫生の実績と挑戦

中高一貫生の2人に1人以上が国公立大学への進学を実現している、近年、東大・京大・阪大・名大・横国大・筑波大・広大などへの現役合格を果たし、早稲田・東京理科大・MARCH・関関同立など超難関私立大へも多数の合格者を出している。

3. 中高一貫システム

中高一貫の6年間を2つのステージに分け「4-2」システムとしている。中学1年から高校1年までの4年間を1stステージとし、更に自己探求心を培い自立心を育成する期間、高校2・3年生の2年間を2ndステージとし「発展・完成」期としている。

明確な進路目標のもと、その目標に対して何をすべきか、自分の姿は何かを具体化し、日々実践する期間としており、自分の進路を実現し、未来へ羽ばたくステージとしている。

4. 英語教育

建学の精神である「世界的視野に立つ国際人の育成」のもと、創立以来教育の大きな柱は英語教育である。2名の外国人講師が常勤しており、英会話の授業はもちろん、英作文や英文法、英語読解の授業も担当している。特に英作文では、日本人英語教師の表現などを真のネイティブの立場から生徒にアドバイスすることができ、大きな成果を収めている。英語を使ったディベートも実践している。1stステージでは日本語によるディベートが行われ1stステージの終わりには英語によるディベートが始まる。2ndステージではさらにディベートの質を上げ、全国大会出場を目指している。

5. 海外語学研修

様々な国際交流を体験することにより、国際的視野を広げることができる。3年時のオーストラリア・シドニーでの海外語学研修では、シドニー近郊の各家庭にホームステイしながら語学学校に通い、現地の学生と交流を深め、さらに世界文化遺産を訪れるなど、日本では体験できない異文化体験ができる。また、この海外語学研修前に立命館アジア太平洋大学（APU）に短期留学し、数多くの国々の留学生と国際交流をする機会が設けられている。

《入試情報》

調査書の提出は不要である。

(パーフェクトゼミ：佐藤)

平成 24 年度 入 試 結 果

入試結果

- 受験者数 69 名
- 合格者数 65 名
- 入学者数 42 名

系列高校

武田高校 ほぼ全員が進学してる。

テスト結果(昨年度は入試Ⅰ・Ⅱの2回実施)

●合格者平均点(各 100 点満点)

	入試Ⅰ	入試Ⅱ
国語	60.9 点	54.5 点
算数	57.4 点	42.3 点
理科	62.0 点	49.5 点
社会	50.9 点	38.3 点
合計	231 点	185 点